

授業科目 NO. 106 心理学

Psychology

授業の形態：講義

単位数（時間数）：1単位（15時間）

開講年次・学期：1年次・前期

必修・選択の別：必修

キーワード：発達心理学、認知心理学、臨床心理学

1 金沢医科大学看護学部の到達目標（全科目共通です）

- ① 豊かな人間性と倫理観
- ② 看護学の知識と技術、及び実践力
- ③ 地域志向を視野に入れた専門性の獲得
- ④ 生涯学習能力
- ⑤ 国際的視野の獲得

2 学 修 目 標

1) 一般目標（GIO）

対象の健康課題を解決するために必要な知識と技術として、人の知覚・意識・記憶・思考・記憶・行動や心理的発達についての概念を理解し、基本的な心理的援助の方法についての知識を深める。

2) 行動目標（SBO）※カッコ内の数字は上記の金沢医科大学看護学部の到達目標との関連を示す。

- (1) 対象の健康課題を解決するために基本となる、心の働きや特性について、脳機能や身体発達との関連を説明できる。(②)
- (2) 対象の健康課題を解決するために基本となる、心の働きや特性について、社会や環境との関連を説明できる。(②)
- (3) 対象の健康課題を解決するために基本となる、心の働きや特性について、評価法や研究法について説明できる。(②)

3 学 修 内 容

授業の内容については、授業計画に示す。

4 評価

評価項目	評価割合
定期試験成績	60%
実習成績	%
レポート	10%
授業態度	10%
小テスト	20%
その他	%
合計	100%

(特記事項)

授業態度は、グループワークへの参加や授業中に提示した課題への取り組みなど、講義への積極的参加の様子を本人の自己評価も含めて評価します。

5 教育担当者

科目責任者：橋本 玲子

助 教 橋本 玲子（精神神経科学）

研 究 員 古川 夢乃（精神神経科学）

非常勤講師 大矢 寿美子

6 教科書

看護を学ぶ人のための心理学 ヒューマン・ケアを科学する 遠藤公久編 弘文堂 2019

7 推薦参考書

コメディカルのための専門基礎分野テキスト 臨床心理学 名嘉幸一編集 中外医学社 2006

8 準備学修に必要な時間及び具体的な学修内容

授業1コマにつき、事前・事後学修として計180分程度必要です。

e-syllabus の講義資料に掲載している参考資料を事前・事後学修に役立ててください。

9 課題（試験やレポート等）に関するフィードバック

- 1) 試験に関しては、試験後に配付する解答・解説冊子等で適宜フィードバックを行う。
- 2) 小テストについては、解答を示し、講義の中で解説する。
- 3) レポートは評価後、返却する。

10 履修上の注意事項

出来るだけ体験的に学べるように、講義の中での活動に積極的に参加してください。

11 オフィスアワー等

質問は、講義後、または、メールにて受け付けます。reipon@kanazawa-med.ac.jp（橋本）

第1学年

心理学

学期	回数	開講日	時限	区分	講義・実習内容	レポート/小テスト等	講座・科目群名	教員名
前	1	5月08日(木)	5	講義	心のしくみと研究法1(感覚・知覚・認知)	個人ワーク/小テスト	精神神経科学	橋本助教
前	2	5月15日(木)	5	講義	心のしくみと研究法2(記憶・学習)	小テスト	精神神経科学	古川研究員
前	3	5月22日(木)	5	講義	心と人格の生涯発達(脳機能と身体発達、社会と環境)	小テスト	精神神経科学	橋本助教
前	4	5月29日(木)	5	講義	心の評価法と心理療法	ペアワーク/小テスト	精神神経科学	橋本助教
前	5	6月12日(木)	4	講義	集団と人の心理	グループワーク/小テスト	精神神経科学	古川研究員
前	6	6月19日(木)	4	講義	ポジティブ心理学1	ペアワーク/レポート		大矢非常勤講師
前	7	6月26日(木)	4	講義	ポジティブ心理学2	ペアワーク/レポート		大矢非常勤講師
前	8(0.5)	7月03日(木)	4	講義	医療従事者のためのセルフケア	個人ワーク/レポート	精神神経科学	橋本助教